

社会実験 実施します!



オソトをつかおう、ケの日のリビング



やまがたリビング

rest-ing



play-ing



eat-ing



talk-ing



七日町大通り

【旧大沼前駐車帯の滞在空間化】

9. 24(火) ▶ 10. 11(金)

【荷捌き専用駐車スペースの設置】

9. 17(火) ▶ 10. 17(木)

【山形県と山形市の合同社会実験】

- ・七日町大通りから文翔館前まで北進一方通行化
- ・自転車道の設置
- ・JAビル前 滞在空間化

10. 6(日) ▶ 10. 13(日)

文翔館
市役所前



七日町 大通り

【期間】 9.24(火) ▶ 10.11(金)

【内容】

- ・旧大沼前の停車帯を滞在空間化します。(自転車道は車道側に移設します)

旧大沼

ほっとなる広場

az七日町

【期間】 9.17(火) ▶ 10.17(木)

【内容】

- ・「バス停(七日町前)の南側」と「az七日町前」に荷捌き専用駐車スペースを設置します。(荷捌き車両のみ利用可)

文翔館 市役所前

※山形県と山形市の合同社会実験

【期間】 10.6(日) ▶ 10.13(日)

【内容】

- ・10/6山形まるごとマラソン終了後から10/13まで終日北進一方通行となります。

文翔館

・左折できません
※山形県

・右折できません
※山形県

・南進レーン閉鎖
※山形県

・バス停「山形市役所前」5番6番は休止となります。(ご利用の際はバス停「旅籠町」からご乗車ください。)※山形県

市役所

・文翔館前からシネマ通りの交差点までの区間に自転車道(対面通行)を設置します。※山形市

・右折できません
※山形県

・JAビル前の車道にイスやベンチを設置し、滞在空間化します。※山形市

シネマ通り

「やまがた Re-v-ing」社会実験とは

リビング

Re-v-ing=日常的に使えるリビングのような広場空間づくり

[Re]: 山形市中心部の再生、新たなスタート、[Rev]: (エンジンなどが)調子を上げるといった意味から、ここから山形のまちなかを変えていくという決意、[v-ing] 山形で様々な活動が始まり、動いているイメージ

【目的】

山形市は、令和2年3月にウォーカブル推進都市となり、「居心地が良く歩きたくなるまちなかづくり」に取り組んでいます。道路空間や公共空間を人のための空間へと変換すべく、ウォーカブルな空間の創出を実験を重ねながら検討しています。

【内容】

- ・歩行空間や車道の一部を活用した歩行者の居場所となる滞在空間を創出します。
- ・令和5年度に荷捌き車両の実態調査を行いました。利用の多かった箇所に荷捌き専用の駐車スペースを設置します。※一般車両は駐車禁止となっています。
- ・山形県が文翔館から七日町大通りへの南進車線を交通規制します。それに合わせ、交通規制された南進車線を使って山形市が自転車道の設置と滞在空間化します。
- ・社会実験の内容は、天候によって変更・中止となる場合があります。



やまがたRe-v-ing
公式インスタグラム

文翔館周辺エリア ウォーカブル基本構想 ワークショップ

山形県では、文翔館周辺エリアの県道をウォーカブルな空間にしていくため、「文翔館周辺エリアウォーカブル基本構想」の策定を予定しています。今回山形市と合同で実施する社会実験は、基本構想の検討のために実施するものです。あわせて、ワークショップも開催します。詳細は右のQRコードからご覧いただけます。



文翔館ワークショップ

お問い合わせ

山形市まちづくり政策課
tel : 023-641-1212内517



山形市HP

山形県村山総合支庁都市計画課
tel : 023-621-8239



山形県HP